

各山岳協会長殿、各山岳会(クラブ)会長殿

会長 水島 彰治

令和7年度・神奈川県山岳連盟・指導者養成講座募集要項 (指導者を養成する講習です。指導員資格取得の検定ではありません。)

神奈川県山岳連盟指導者養成講座の参加者を次の要領で募集します。
指導者をめざす意欲のある方で、参加をご希望する方は、期日までに申し込み願います。

※ 本年度は、6月から養成講座が開始となるため、申込締め切りが4月末日となります。

1. 目的・養成目標

- ◆ 各山岳会(クラブ)・協会・岳連の次期指導者の養成を目的とします。
- ◆ JMSCAの指導員受験レベルの養成を目標とします。
※ JMSCA (公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会)

2. 期間

1年間を単位として実施。複数年の参加も可能ですが、参加費は年ごとに必要です。

3. 講座の開催回数・日程・内容・場所(予定です。状況により変更となる場合があります)

6月29日(日)	開講式(年間講座のオリエンテーション)と講義(指導者の意義等): 山岳SC
★ 7月13日(日)	遭難救助講習(山の救急法等): 山岳SC
□ 8月31日(日)	指導員夏季研修会(気象読図等): 山岳SC
9月27日(土)～28日(日)	気象・読図講習等(机上と山岳SC付近で実技): 山岳SC
★ 11月16日(日)	山岳救助技術(縦走路等での救助技術): 山岳SC
□ 1月25日(日)	スポーツ指導員研修会(講義内容は講義の習得状況等で調整): 山岳SC
□ 2月7日(土)～8日(日)	雪上技術講習: 富士山5合目付近
2月28日(土)～1日(日)朝	谷川岳天神(西黒)尾根や尾根登り口周辺で講習会と雪洞泊
★ 3月1日(日)	雪崩講習(谷川岳天神尾根、天候等により土合周辺)
3月29日(日)	修了式: 山岳SC

※ 山岳SC=山岳スポーツセンター

※ ☆マークは、遭難対策委員会主催
※ □マークは、指導委員会主催

4. 参加資格

◎出欠状況を、指定の期限(講習別に、1～3週間前)まで、必ず連絡をしていただける方。)

(出欠が固まらない場合でも、指定の期限までに、必ず連絡をしていただける方。)

◎山岳指導及び山岳技術・知識の習得に意欲を持って、各講習に参加される方。

- (1) 夏山経験年数 5年以上を基本とする
- (2) 冬山経験年数 3年以上を基本とする
- (3) 年齢 25歳以上・45歳未満を基本とする
- (4) 山岳保険 日山協・山岳共済会保険に個人加入していること
- (5) 所属山岳会(クラブ)会長の推薦があること

5. 募集期間 令和7年4月～令和7年5月15日

6. 募集人員 10名程度 (応募者が少ない場合、講座を中止することがあります。)

7. 申込み先 E-mail y-ito@kanagawa-gakuren.gr.jp

〒222-0004 神奈川県横浜市港北区大曽根台24-7 (伊藤靖雄方)
神奈川県山岳連盟 事務局

※1 市町村協会に所属の場合は、所属協会の承認の上、お申込みいただくようお願いします。

※2 可能なら、電子メールに、エクセルデータ添付で、事務局までご送信をお願いします。
(郵送での申し込みも結構です。)

8. 参加費

- ◆ 参加費は1年間で38,000円とし、一括で5月31日までに払い込みます。
なお、講座によっては、別途、宿泊費用や施設使用料が必要となります。
※神奈川県山岳連盟会員外の場合は、48,000円の参加費とします。
- ◆ 払込先は、参加受付の連絡の際に、お知らせします。

9. 参加者への連絡・参加者の決定等

- ◆ 3月中旬頃、参加受付の連絡を本人宛に連絡します。
(メールで連絡します。メール連絡困難な場合は郵送で連絡します。)
- ◆ 参加者多数の場合は経験年数・年齢等を考慮し決定します。
- ◆ 応募者が少ない場合、講座を中止することがあります。

10. 講座修了者は、次年度の指導員検定受験を基本とします。

11. 講師については、主任講師1名、アシスタント講師若干名の予定です。